

# うじたわら

## 議会だより

No. 122

2025.2.1

祝 二十歳のつどい



### 新しい議会構成が決まる ..... P2 ~ P3

- 中学校体育館空調設備等整備事業費等補正予算可決
- 12月定例会 ..... P4~P5
- 町政を問う（一般質問） ..... P7~P10
- 中学生議会 ..... P12~P13
- ひとつメッセージ（新議員） ..... P14
- インタビュー（本間優唯さん） ..... P15

=二十歳のつどい=  
さあ新しい出発だ  
久しぶりの再会に乾杯

# 新しい議会 構成決まる



臨時会

臨時会

## 第1回 臨時会

令和6年第1回臨時会は11月15日から18日まで開催した。議員選挙後の初議会で、議長に原田周一議員、副議長に谷口茂弘議員が選出された。その他、常任委員会などの構成が決まった。監査委員には浅田晃弘議員が提案され、同意した。



議長 原田周一



副議長 谷口茂弘



監査委員 浅田晃弘

委員会名	職名	氏名	住所
総務建設 常任委員会	委員長	光島善正	贄田
	副委員長	今西利行	郷之口
	委員	谷口茂弘	荒木
	委員	堀口宏隆	南
	委員	藤本英樹	禅定寺
文教厚生 常任委員会	委員長	山内実貴子	銘城台
	副委員長	上野雅央	南
	委員	浅田晃弘	湯屋谷
	委員	山本精	岩山
	委員	浅田賢茂	湯屋谷
委員	田中大典	郷之口	

職名	氏名
城南衛生管理組合議会議員	山本精 上野雅央
京都府後期高齢者医療広域連合議会議員	山内実貴子
京都地方税機構議会議員	堀口宏隆

### 議会運営委員会

- 委員長 藤本英樹
- 副委員長 谷口茂弘
- 委員 光島善正
- 委員 浅田晃弘
- 委員 山内実貴子

### 広報編集委員会

- 委員長 山本精
- 副委員長 浅田賢茂
- 委員 光島善正
- 委員 堀口宏隆
- 委員 今西利行
- 委員 田中大典

### 人事案件



○教育委員会教育長の任命同意

南亮司氏 (南)

任期 令和6年11月26日～令和9年11月25日



○教育委員会委員の任命同意

大嶋良孝氏 (南)

任期 令和6年11月26日～令和10年11月25日

### 議決のあらましと表決結果

【○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥】

種別	議案番号	議案名と内容	賛成	反対	結果	谷口	光島	堀口	浅田晃	山本	今西	浅田賢	上野	山内	藤本	田中
人事	議案第62号	宇治田原町監査委員の選任について(浅田晃弘氏)			同意	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	議案第63号	宇治田原町教育委員会教育長の任命について(南亮司氏)			同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第64号	宇治田原町教育委員会委員の任命について(大嶋良孝氏)			同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	議案第61号	令和6年度宇治田原町一般会計補正予算(第2号)の専決処分について			承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 12月定例会

# 中学校体育館空調設備等整備事業費等 一般会計補正予算を可決

令和6年第4回定例会を12月3日から17日まで開催した。予算関係9件、条例関係4件、一般議案1件(その他1件)、人事関係3件について提案があり、原案どおり可決・同意した。また、決

議1件が提出され全会一致で可決した。  
一般質問には7人の議員が立ち、活発な議論を展開した。

## 人事案件



○公平委員会委員の選任同意

植村 良信 氏  
(高尾)

任期  
令和6年12月22日～  
令和10年12月21日



○公平委員会委員の選任同意

清水 清 氏  
(立川)

任期  
令和6年12月22日～  
令和10年12月21日



○教育委員会委員の任命同意

杉野 三千代 氏  
(緑苑坂)

任期  
令和6年12月21日～  
令和10年12月20日

## 予算特別委員会

予算特別委員会は、12月3日に開催し、委員長に藤本英樹議員、副委員長に田中大典議員を選任した。また12日には、令和6年度補正予算(4件)を、17日には追加議案として令和6年度補正予算(5件)、予算関係条例(4件)を審査した。

### 一般会計補正予算(第3号)(議案第65号)

中学校体育館への空調設備設置にかかる費用や、住民プール及びトレーニングセンター棟の撤去を一体的に実施し、駐車場を拡充する費用などを追加する

### 中学校体育館空調設備事業の財源は

○ 中学校体育館空調設備等整備事業にあたって、補助金等の財源措置は。

○ 充当率100%、元利償還金の70%が交付税措置される有利な緊急防災減災事業債の起債を予定している。

### トレセン器具の扱いは

○ トレーニングセンターの機能を住民体育館に移設・集約するとのことだが、既設の器具の扱い、新規購入の予定は。

○ 昨年度購入したトレーニングマシンは移設し、使用期限が過ぎているものは移設しない。新規購入は検討課題である。

### 賛成討論

#### 町有施設のスリム化は推進すべき 田中大典議員

住民プールの跡地利用について、文化センターおよび住民体育館の利便性向上のためにも駐車場の拡張は必要。また防災面も考慮すると避難所に隣接する平たい土地の確保は住民の安心安全につながり大変重要な事業である。

### 一般会計補正予算(第4号)(議案第73号)

給与改定及び人事異動などに伴う職員人件費補正や、国の経済対策における物価高騰対策支援金支給事業などにかかる費用などを追加する

### ボーダーライン世帯への支給は

○ 物価高騰対策支援金支給事業について、ボーダーラインの世帯も非常に厳しい状況にあるが、今回非課税世帯のみを対象としたのはなぜか。

○ 国事業であり、今回は住民税均等割が非課税の世帯を対象としている。

### 特別職の給与に関する条例の一部改正(議案第79号)

町長等特別職の期末手当を0.05月引き上げる

### 引き上げは見送るべきでは

○ 現在、特別職の報酬と期末手当が特例として減額されている。厳しい財政運営を迫られている中で、見送るべきでは。

○ 特例の減額措置は、厳しい町財政を踏まえ自らの気持ちを示したものだ。今回は、人事院勧告に準拠したものである。

### 反対討論

#### 厳しい財政状況の中引き上げは矛盾する 山本 精議員

現在、本町の厳しい財政状況等に鑑み、町長等の常勤の特別職の給料月額及び期末手当が減額されている。今後も非常に厳しい財政運営を迫られることから、特別職の期末手当を引き上げることは、全くの矛盾である。

### 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正(議案第80号)

議員の期末手当を0.05月引き上げる

### 反対討論

#### 暮らしや町財政が厳しい中、引き上げには反対 今西利行議員

個人消費は低迷し、賃金の伸びが物価上昇に追い付いていない中、住民生活は厳しい。また、本町の財政も非常に厳しい状況の中で、議員の期末手当引き上げには反対する。

## 総務建設常任委員会

12月10日、付託議案1件を審査した。また、各課の第3四半期の事業執行状況とまちづくり推進課及び上下水道課より所管事項報告があった。

### 町道路線の認定について(議案第69号)

府道宇治木屋線の一部移管に伴い、新たな町道路線の認定を行う

### 〈報告事項〉

#### まちづくり推進課

- ・ JR奈良線の高速化・複線化第二期事業に関する全体事業費等の変更
- ・ 令和6年度第1回宇治田原町空家等対策協議会の開催結果

#### 上下水道課

- ・ 本町公共下水道の木津川流域下水道への編入



新たに町道認定する南和束線

## 文教厚生常任委員会

12月11日、各課の第3四半期の事業執行状況と子育て支援課及び学校教育課より所管事項報告があった。

### 〈報告事項〉

#### 子育て支援課

- ・ 第3期宇治田原町子ども・子育て支援事業計画素案

#### 学校教育課

- ・ 宇治田原町教育委員会事務事業点検・評価報告書

# 議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

種別	議案番号	議案名と内容	賛成討論	反対討論	結果	谷口	光島	堀口	浅田晃	山本	今西	浅田賢	上野	山内	藤本	田中
決議	決議第1号	予算特別委員会設置についての決議 (予算に対する調査、予算に関する条例に対する調査を行うため)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	議案第70号	宇治田原町公平委員会委員の選任について (植村良信氏)			同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第71号	宇治田原町公平委員会委員の選任について (清水清氏)			同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第72号	宇治田原町教育委員会委員の任命について (杉野三千代氏)			同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	議案第65号	令和6年度宇治田原町一般会計補正予算(第3号) (中学校体育館空調設備等整備事業費及び体育施設集約化事業費等の補正) 【1,650万5千円の追加】	✓		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第66号	令和6年度宇治田原町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号) (出産育児一時金及び人間ドック等委託事業費等の補正) 【207万1千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第67号	令和6年度宇治田原町介護保険特別会計補正予算(第2号) (高額介護サービス費等の補正) 【保険事業 399万1千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第68号	令和6年度宇治田原町水道事業会計補正予算(第1号) (原水及び浄水施設管理費等の補正) 【875万8千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第73号	令和6年度宇治田原町一般会計補正予算(第4号) (職員人件費及び新たな経済対策における物価高騰対策支援金支給事業費等の補正) 【4,602万2千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第74号	令和6年度宇治田原町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号) (人事異動等に伴う職員人件費等の補正) 【42万2千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第75号	令和6年度宇治田原町介護保険特別会計補正予算(第3号) (人事異動等に伴う職員人件費の補正) 【保険事業 168万5千円の追加】 【サービス事業 13万3千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第76号	令和6年度宇治田原町水道事業会計補正予算(第2号) (人事異動等に伴う職員人件費の補正) 【収益的支出 171万2千円の追加】 【資本的支出 17万2千円の減額】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第77号	令和6年度宇治田原町下水道事業会計補正予算(第1号) (人事異動等に伴う職員人件費の補正) 【収益的支出 615万3千円の減額】 【資本的支出 29万7千円の減額】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	条例改正	議案第78号	宇治田原町職員の給与に関する条例及び宇治田原町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて (人事院勧告に基づく期末・勤勉手当の改正等、4.50月→4.60月)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号		特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて (人事院勧告に基づく期末手当の改正、3.40月→3.45月)	✓		可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第80号		宇治田原町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて (人事院勧告に基づく期末手当の改正、3.40月→3.45月)	✓		可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
議案第81号		宇治田原町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて (人事院勧告に基づく期末・勤勉手当の改正等、4.50月→4.60月)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第69号	町道路線の認定について (大字南地内の認定)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\*原田議長は賛否同数以外は表決に加わりません

## 一般質問

12月5日

# 町政を問う

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。



議会公式 Youtubeチャンネル

質問者	質問事項
1 藤本英樹 (P 7)	1. 次期町長選挙 2. 職員へのクレーム対応 *
2 谷口茂弘 (P 8)	1. 新名神及び宇治田原山手線等の開通時期 2. 町民の安心安全な暮らし (AEDの使用)
3 今西利行 (P 8)	1. 地域公共交通 * 2. 農業振興
4 上野雅央 (P 9)	1. 鷲峰山トンネル開通に対する期待

質問者	質問事項
5 山本 精 (P 9)	1. 小中学校生の安全対策 2. 高齢者対策
6 堀口宏隆 (P10)	1. 企業誘致
7 山内実貴子 (P10)	1. 子育て支援 2. 健康対策 * 3. ワクワク行政 *

\*印の質問事項は本紙には掲載しておりません。詳しくは録画による動画配信をご覧ください。

## 傍聴のご案内

宇治田原町議会を傍聴しませんか。傍聴券は本会議・委員会当日に町役場3階議会事務局で発行致します。議会の日程などはホームページ(<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp>)をご覧ください。議会事務局(☎88-6641)までお問い合わせください。



議会の日程はこちらから

## 3期目総括と出馬意欲は

## 次期町長選挙に出馬する



ふじもとひろき 藤本英樹議員

西谷町長は、3期12年間本町のかじ取り役を担ってこられた。12年の間には平穏な道ばかりではなく、半ば険しい道のりもあったと思われるが、この12年間を振り返り、どのように総括しているのか。

（町長）  
3期目マニフェストに「信頼回復」「道路ネットワーク」「コロナ対策」「行財政改革」の4つの柱を立てて、この4年間全力で取り組んできたことを総括しているところである。

（町長）私自身、豊富な経験と、国や府と

の強い人脈を活かし、本町のまちづくりを担ってきたことは、大いに評価すべきであると考えている。令和7年2月に執行される町長選挙に再度出馬を要請したいが、町長の意向を確認したい。

（町長）  
議員有志や各種団体から出馬要請を受ける中、道半ばの事業の行く末を考え、宇治田原町のためにどう活動するのがよいのかを考えた。その結果、引き続き4期目町長選挙に立候補し、職責を果たしていきたいという結論に達し、出馬することを表明する。



整備中の宇治田原山手線

表決結果

一般質問

# 新名神及び山手線等の開通時期は

## 早期公表に向けて進める



たにくちしげひろ  
谷口茂弘議員

問 財政状況改善のためには幹線沿道への企業・商業誘致による増収が必要では。新名神、宇治田原山手線や工業団地線の開通時期は。

答 (建設事業理事)

新名神は完成時期公表を要請中であり、宇治田原山手線は10月に説明会を開催し、工業団地線は用地協議を進めている。

AEDの学校授業とコンビニ設置は

問 心停止後、すぐに必要なAEDの使用は、異性を意識し出すと女性への使用率が低下し、心停止の約7割が

自宅で起きているため、使用法や救命講習を学校で授業として実施しては。

答 (教育長)

小中一貫教育9年間を通して救命の知識・技能をさらに高める学びを充実したい。

問 ちゅうちょなくAEDが使用できるように女性用に布を梱入し、24時間営業のコンビニに配備してはどうか。

答 (総務理事)

AEDに布は梱入済だが、コンビニ配備には至らず、各地域の消防団器具庫内に設置している。



整備中の宇治田原山手線(宇治田原中央公園前)



庁舎内設置のAED

# 農業機械購入費の補助増額は

## ご意見、ご要望の把握に努める



いまにしとしゆき  
今西利行議員

問 農業機械が壊れたのを機に、米作りをやめる人が増えており、それに伴って荒廃農地も増えている。農業機械の購入に対し、補助割合は20%、限度額40万円となっているが、農業機械は高額であり、補助割合、限度額ともに引き上げは。

答 (産業観光課長)

補助金を交付すれば、後継者対策、荒廃農地の対策について解決するものではなく、担い手の育成や農地の集約化などを進める。ご意見、ご要望の把握に努め、農業者に寄り添った対応を

していきたい。

問 町内産米を本町の学校給食に使用することで、生産者の生産意欲の向上、農地の荒廃化防止など、本町の農業振興への効果も期待できるのではないか。

答 (教育長)

子どもたちが学校給食において地元産米を食べることは食育の観点からも大切なことであるが、品質の確保、異物混入の防止、必要量の確保などの課題を考慮し、山城産米で対応している。



高額な農業機械

# 鷲峰山トンネル開通での期待は

## 神社周辺で新たな取り組みを検討



うえのまさお  
上野雅央議員

問 和束町と宇治田原町を結ぶ鷲峰山トンネルが今年度が開通する予定だが、観光的な仕掛けづくりや取り組みは。

答 (副町長)

鷲峰山トンネルは言わば「お茶の京都」である府南部エリアがより連携できるための道であり、「お茶」の産地を結ぶ基軸となるものである。

観光的な仕掛けづくりや取り組みは、トンネルから本町に入るルートに宇治捨遺物語に収録されている天武天皇伝承がある。これに着目し、御栗栖

神社の周辺で新たな取り組みを検討するなど、本町の持つ歴史や文化、日本緑茶発祥の地のブランド力を活かす中で、宇治田原町を訪れる動機づけとなる仕掛けや工夫をお茶の京都DMOをはじめとする関係機関と連携しながら検討したい。

また、トンネル開通は大きな好機の一つであり、生活環境の質や防災面の向上だけではなく、山城地域を縦断する新ルートとして効果的に活用し、町の魅力アップに繋ぎたい。



開通間近の鷲峰山トンネル

# 危険な通学路の全面舗装は

## 今後も安全対策をする



やまもと ただし  
山本 精議員

問 禅定寺地区の子どもたちの通学路で、特に岩山小釜の通学路が、強い雨が降れば川のように水が流れる。草が長くなって歩きにくい。また、これから冬場は凍結で滑りやすくなる。土のうの改良や通学路の全面舗装は。

答 (建設環境課長)

ご指摘の箇所は、碎石の敷きならし及び土のう設置により土砂流出を防ぐための措置を講じている。児童の通学路における安全対策には、教育委員会とも連携を図り、今後も対策を講じる。

補聴器購入費の補助は

問 加齢性難聴の影響は、危険の察知や家族や友人との対話が、うまくいなくなる。孤立し、うつ状態や認知症の発症リスクを大きくするともいわれている。難聴の改善には、補聴器が生活の質を維持し、社会交流を図りながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らす必需品となっている。補聴器購入費の補助は。

答 (福祉課長)

補聴器購入費補助は、国で統一的な措置が必要。国や府などの動向を注視し引き続き検討していく。



全面舗装が必要な小釜の通学路

# 企業誘致の現状と今後の対応は

## 周辺環境と共生した企業誘致



ほりくちひろたか  
堀口宏隆議員



宇治田原工業団地(全景)

問 宇治田原工業団地の開設以降、企業誘致活動はどのように行われ、どういった企業が立地されてきたのか。また、今後どのような方針をもって進めていけるのか。

答 (町長)

新名神高速道路のインパクトを活かした道路ネットワーク沿道での立地予定企業との協議を進めるなど、積極的にまちづくりと道づくりを進めている。

問 今後、10年先、20年先を考えたとき、他の自治体に遅れを取らぬよう

体制・組織・人員の整備が求められると思うがどうか。

答 (町長)

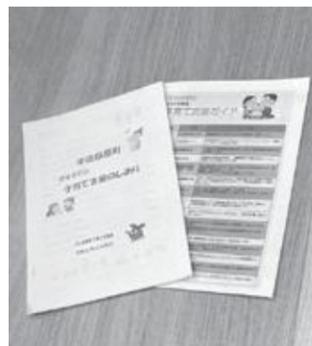
組織等に対するお考えは、立地予定企業からの評価を受ける我々においても、常に意識しておく必要があると考えている。本町が秘めるポテンシャルを最大限に発揮できるよう、私自らもトップセールスをしていきたいと考えている。今後も京都府に指導を仰ぎながら、効率的な人員・組織体制のもと、引き続き周辺環境との共生を図った企業誘致を進めていく。

# 子育て支援中心の施策への思いは

## こどもまんなか社会へ町政を推進



やまうちみきこ  
山内実貴子議員



子育て支援のしおり、ガイド

問 宇治田原町で取り組んでいる子育て支援がわかるよう、将来子育て世代となる方にもお知らせするような、周知・PRの方法は。

答 (子育て支援課長)

子育て支援のしおり及びガイドを作成し、提供している。目に留まるようポップをつけるなど、もっと多くの方に手に取って頂けるよう工夫したい。

問 祖父母手帳など様々なアイテムを活用し、子育て世代とその周りの人たちとのつながりも途切れないようにと願う。

町長は国や府と連携を持ちながら、子育て支援の充実をすすめてこられた。子育て支援を中心に置いた施策についての思いは。

答 (町長)

子育て支援センターの新設、町独自での高校生までの医療費補助など子育て支援の充実を努めてきた。こどもはまちの宝、まちの未来、社会全体で子ども達を支え育む中で、あらゆる施策は、子ども達の未来を支えることに繋がると確信する。こどもまんなか社会の実現に向け町政を推進している。

# 総務建設常任委員会

10月21日、各課の第3四半期の事業執行状況と報告事項3件があった。主な質疑は下記の通り。

〈事業執行状況〉

企画財政課

ふるさと納税の状況は

問 「ふるさと納税推進事業費」は9月末で61,227千円となっているが昨年比は。

答 昨年は52,552千円で約16%増加している。

問 人気返礼品の変化はあるか。

答 今年は米が人気、贅沢品であるスイーツが下がっている。

建設環境課

工業団地線の進捗は

問 工業団地線にかかる用地買収について進捗は。

答 対象筆数23筆のうち契約が14筆で60.8%であり、立ち退き対象民家との交渉に努める。

木造住宅耐震改修等事業の啓発は

問 商工祭で行う啓発は重要ではあるが、他でも行うのか。

答 不特定多数が集まるイベントに参加し、今後も啓発していきたい。

〈報告事項〉

総務課

・日本語教室ボランティア養成講座の開催結果

税住民課

・令和6年度人口動態集計(上半期)

まちづくり推進課

・第11回宇治田原町地域公共交通活性化協議会の開催結果



ふるさと納税チャレンジャーポスター

# 文教厚生常任委員会

10月22日、各課の第3四半期の事業執行状況と報告事項2件があった。主な質疑は下記の通り。

〈事業執行状況〉

健康対策課

低栄養者の現状は

問 低栄養予防への支援について、抽出する母数と実際の低栄養者数は。

答 後期高齢者健康診断、人間ドックを受けられた方532名に対し、29名おられる。健康的に生活するために必要な量の栄養素、特にたんぱく質、エネルギーが充分取れていない状態の方が対象となる。具体的にはBMIが20以下でかつ体重が6か月間に2~3kg以上減少している又は6か月間の体重減少率が3%以上という国の基準がある。

子育て支援課

児童手当支給事業で増えた世帯数は

問 児童手当支給事業について、増えた世帯数は。

答 高校生世帯101世帯、所得超過世帯14世帯となる。

学校教育課

維孝館中学校のパソコン更新時期は

問 維孝館中学校のパソコンの更新時期は。

答 小中学校とも来年度に更新を予定している。パソコン教室については1人1台のタブレットもあることから、必要性を検討する。

社会教育課

総合文化センター改修の進捗状況は

問 総合文化センター改修の進捗状況は。

答 非常用照明は終わっている。今後はさざんかホール音響、舞台、照明機器の設計業務を計上している。

〈報告事項〉

学校教育課

・令和6年度寺子屋「うじたわら学び塾」夏季実施状況

・令和6年度全国学力・学習状況調査結果の分析と学力向上に向けた取組



さざんかホール音響設備

# 議会運営委員会主催 中学生議会

令和6年12月19日、中学生議会議場にて開催しました。目的は、まちづくり授業を経験する予定の維孝館中学校の生徒(3年生)

が議場を見学し、議員となって質問を行うことにより、地方自治の仕組みを理解し、町のまちづくりを考える場とするものです。

クラスごとに「議員」12人と「傍聴者」を決め、2回の中学生議会議場を開催しました。

中学生議会議場を開催するにあたり、令和6年11月29日に維孝館中学校で、「町議会のあらまし」を学ぶ委員長による出前講座を開催しました。



委員長による維中での出前講座

一般質問については、2クラスで8人の中学生議員が質問を行い、町議会議員が答弁に立ちました。

質問内容は、今後の議会へ生かしたいと考えます。



中学生議会議場

質問と答弁の抜粋は次のとおり。

問 町内だけではなく町が運営する町外バスを導入できないか。

答 既に民営路線があるところに公が参入すれば、民業を圧迫することになり民間事業者にも大きな影響を与えます。また、乗降客の奪い合いから経営圧迫につながり、更なる赤字の拡大や路線の撤退等といった収支採算性や運営上の問題等があるため、現状においては難しいと考えます。

問 バスの定期代の無償化や補助額を増やすことはできないか。

答 生徒保護者全世帯に全額補助となれば、町財政が圧迫されるとともに、特定の世帯だけに補助することになるため、受益者負担の公平性の問題もあると考えます。今後生徒数が減少していく状況を踏まえ、補助率の改定等、継続可能な事業としての展開を図ってきたいと考えます。

問 国道307号の混雑解消に向けた解消策はどのように取り組まれているのか。

答 国道307号の道幅を広げることは、拡張工事に伴う交通への影響や用地買収の問題があるため、新たなバイパス道の建設による混雑解消を考えております。このため、現在、国道307号のバイパス道路である「都市計画道路宇治田原山手線」の建設を京都府と連携して進めています。

問 道の駅を建設することはできないのか。

答 国道307号周辺には「宗円交遊庵やんたん」や「宇治茶の郷」など道の駅的な施設があるため、新たに整備する場合、宇治田原山手線沿いが適当と考えます。宇治田原山手線工事の進捗状況等を見定める中で、先進事例の調査・研究を図りたいと考えます。



質問する中学生(3年2組)

問 バスの増便とバス停を整備することはできないのか。

答 バスの増便については、乗降調査を踏まえ利用状況も勘案しながらダイヤ編成をしており、今後も地域公共交通活性化協議会で検証していきます。また、バス事業者においても待合スペースを改修するなど、快適な空間整備に努めており、今後も各種団体等とも連携を図りながら、美化活動にも取り組んでいきたいと考えます。

問 給食の人気メニューを販売することはできないか。

答 給食メニューをスーパーやコンビニで販売できれば非常に話題性があり、本町を内外に広く知っていただき魅力向上につながると考えます。なお、販売を実現するためには、お店の開拓、メニューの選択、調理方法など調査・検討が必要となるため、まずは宇治田原の日給食やお茶漬けの日などを情報発信の機会と捉え、ホームページ等でPRに努めたいと考えます。

問 過疎化少子化対策の具体的なプランはあるのか。

答 子育て支援は、子育て医療費の助成や妊娠から出産・子育てまでを一貫して切れ目なくサポートする「伴走型相談支援」の充実を図っています。また、移住定住策は、お試し住宅の設置のほか、各種補助制度による経済面でのバックアップを行っています。定住化促進のため、これらの子育て支援や移住定住策に取り組んでいます。

問 宿泊施設を建設することはできないか。

答 建設にはいくつかの課題があるものの、宿泊施設が少ない本町にとって、意義がある取り組みと考えます。まずは本町に訪れていただき、本町に宿泊したいとの気運づくりが重要であると考えます。本町に訪れるきっかけづくりとなる観光施策等の充実にも努めたいと考えます。



質問する中学生(3年1組)

一般質問の後、町名を「ハート♡のまち宇治田原町」にする仮想議案が提出され、提案説明後、中学生議員には、採決を体験していただきました。



電子表決システムを説明する委員長

アンケートによる主な意見は以下のとおり。

- 一生に一度のとても貴重な経験ができ、ありがとうございました。今後のまちづくりについての話し合いをどのように行っているか等を知ることができた。
- 教科書では国会や地方の自治体について書かれているが、「百聞は一見に如かず」という様に実際に自分の体で体験することで、より理解が深まった。
- 自分も町民の一人ということが実感できたので、この体験を生かして18歳になれば選挙でしっかり投票しようと思った。
- 今回の中学生議会議場では、私たちのまちで気になることをテーマに質問させていただきましたが、知りたかった事を細かく丁寧に答えてくださったので、疑問が晴れて良かった。
- 今回のこのような機会をくれたことが大変うれしかった。もし次に高校生議会議場があれば参加したいと思った。
- 町議会議員を身近に感じることができ、それに対する考えも深めることができた。本当に良い機会になった。

# これから宇治田原町のために頑張ります ～12人からのひとことメッセージ～

(議席順)

お子さんから高齢者の方々まで、多くの皆様のお声を聞くことを大切に、町のさらなる発展のために頑張ります。



ほりぐち ひろたか 堀口 宏隆

笑顔あふれる町をめざし、地域の声を大切に皆様と共に明るい未来を築くために全力で取り組みます。



みつしま よしまさ 光島 善正

新人ですが、行政と企業で得た知識と経験を活かし、このまちを議会から、皆さまとともに元気にします。



たにくち しげひろ 谷口 茂弘

みなさんの声にしっかりと耳を傾け、要求が実現できるように議会できり挙げてまいります。住民が主人公の町づくりに取り組みます。



いまいし としゆき 今西 利行

住民要求にもとづき、町議会ではつきりものを言い、ふるさとの自然を守り、子どもからお年寄りまで安心・安全に生活できるよう働きます。



やまもと ただし 山本 精

2期8年間の経験を活かして、住民福祉の向上・増進をさらに図っていくために、この4年間頑張ります。



あさだ あきひろ 浅田 晃弘

皆さまの声を大切に、町政にとつなげてまいります。お一人お一人の笑顔輝くハートあふれる町づくりをめざします。



やまうち みさこ 山内実貴子

道路整備を通じ都会に近い強みを活かし交流・関係人口を増やし、地域輝く未来に活力と希望の持てる町をめざします。



うえの まさお 上野 雅央

今の若者、子ども達が親になったときに「自分もこの町で子育てがしたい」と思ってもらえるまちづくりをめざします。



あさだ たかしげ 浅田 賢茂

4期16年の間、町は大きく変貌しました。住んでよかった、住み続けたいまちづくりのため、住民目線のもと、行動力で取り組みます。



はらだ しゅういち 原田 周一

住民感覚を大切に身近な自分事として捉えられる「住民目線のまちづくり」をめざします。よろしくお願ひします。



たなか ひろおり 田中 大典

今までの経験を活かし、更なる本町の発展と、皆さま方のお声を行政へ届けられますよう、全力で取り組みます。



ふじもと ひでまさ 藤本 英樹

## インタビュー

### 二十歳のつどい代表

#### ほんま ゆ ゆ 本間 優唯さん

二十歳のつどい実行委員長の本間優唯さんにインタビューしました。



#### Q. 20歳を迎えての感想は

A. 人生の大きな節目である20歳を迎えると、今までより大人としての自覚を持たないといけないと感じました。

#### Q. 今、何をがんばっていますか

A. 今は、水族館でお客様に生き物の解説をする仕事をがんばっています。職場でたくさんの経験を積めるように日々勉強しています。深く勉強することが重要だと考えています。魚の名前だけでなく、由来や特徴、生息している地域などたくさん勉強していかないと、お客様に対応ができないので。



晴れ着姿で整列

#### Q. ご自身の将来像は

A. 私は海の大切さや生き物の良さを色んな人に伝えられる人になりたいと思っています。子どもからご年配の方まで楽しんでいただける事をしたいです。

#### Q. 宇治田原はこれからどうなってほしいですか

A. 小さな子どもたちが色んな夢をめざせる環境を作ってほしいと思います。今の暮らしを良くしていくのも大事ですが、たくさんの未来がある子どもに希望をもってもらえるような町になればいいですね。

#### Q. 今の子どもたちへのメッセージをお願いします

A. 将来を見据えて安定した職に就くのもいいですが、沢山のことを視野に入れてこれからのやりたいことを見つけてください。誰に何を言われてもこれからの自分の未来なので明るく考えていきましょう。

インタビュー

インタビュー



出初式 7色の放水



とんど



子育て支援センタークリスマス会

次回議会の予定  
 〈3月定例会〉  
**3月4日** 火 開会日  
 詳しい予定はHPにて  
 お知らせします。

編集後記

昨年11月新議会になり、今号から新しいメンバーで議会だよりを編集してまいります。今後2年間よろしくお願ひします。

気候変動により、日本は、春、秋が短くなり、四季がはっきりしなくなってきました。今年の冬は、ことのほか寒く厳しいように感じられます。

皆様方には健康に気をつけられ、すこやかに過ごされることを祈っています。

広報編集委員長 山本

